TOKAI UNIVERSITY **TAKANAWADAI** JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

東海大学付属高輪台高等学校•中等部 学校報

●発行日/2018年12月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校·中等部 校長·片桐知己治

「知性と品性、そして感性を |

若き日に汝の思想を培え 若き日に汝の体躯を養え 若き日に汝の智能を磨け

Cultivate your thoughts in your early days Nurture your body in your early days Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

第54回建学祭『輝起』入場者数6,045名 高校 吹奏楽部 全国大会金賞受賞!

TOP*NEWS ゴルフ部 國分君、稲田君 関東大会出場決定 東海大学付属推薦入学試験合格者発表



建学祭:6,045名の方がこの門をくぐりました



建学祭(中等部): 笑顔でお客様をお迎えできました!



建学祭(高校): 友達の出し物も楽しみました



建学祭(高校): 劇に挑戦したクラスもありました!

建学祭開催

「建学祭を終えて」

建学祭実行委員長 3年10組 武井 亮磨

建学祭実行委員長をやってみて感じたのは、実行委員会本部メンバーや先生方の支えがあったからこそやり遂げられたということです。 去年、一昨年の実行委員長の仕事を見ていたとはいえ、実際にやってみるとわからないことが多く、仕事の段取りや仕事の指示ができていないことが多かったです。その中で「これやったほうがいいんじゃないかな?」などと、本部のみんながそれぞれ自分で考えて動いてくれたので、なんとか無事終わることができました。

建学祭実行委員長をやったことは、私の人生の中でいい経験であり、とてもいい思い出です。頼りない実行委員長でしたが、最後までついてきてくれたことには本当に感謝しています。

来年はさらに良い建学祭になることを期待しています。頑張ってください。

英語スピーチコンテスト(高1)

意味のある2分半

5組 伊原 佐都

高校に入学して迎えた初めての建学祭で私が参加したイベントは、英語のスピーチコンテストでした。ただ単に英単語を並べるのではなく、聞き手にとって少しでも意味のある2分半にすることを目標にスピーチの構成に取り組みました。私の中で人生の大きなターニングポイントとなった身近な

人の死を題材に、「時間の尊さ」や「気持ちを伝えることの大切さ」など、身をもって学んだことをスピーチにしました。原稿を考えながら、改めて自分を見つめなおすいい機会になりました。

(2.0)	- > •		, , , , , , , , , ,
英語スと	゚゚ーチコン	テスト	結果
優勝	5組	伊原	佐都
準優勝	10組	坂本	康太
3位	5組	本多	姫奈



左から 本多さん、伊原さん、坂本君

日本語ディベート大会(高2) 肯定側優勝

●日本語ディベート大会論題●

「サマータイム制を導入すべきである。是か非か」

ディベートを通して学んだこと

肯定側 7組 髙橋 駿平

今回、自分たち肯定側は「今の日本はサマータイムを取り入れていないから、肯定側は不利だよね」とネガティブな感情から始まりました。しかし、メンバーの一人が「不利な状況から勝ったらすごくない?」と言ってくれ、それがきっかけで前向きに作業を進めることができました

不利だからこそ、誰がどの担当かなど気にせず、みんなで協力しながら準備を進め、第二反駁だった自分も、書記の人やあらかじめ相手が言ってきそうなことをまとめていた人にとても助けられました。

今回のディベートで、不利な状況であっても、みんなで協力すれば逆転することができるのだと学びました。



後列:左から 駒田君、小林君、加藤さん、望月さん、奥友君 本田君、加藤君、髙橋君、安野君、山崎さん 前列:左から 遠藤さん、齋藤さん、二木さん(司会・タイムキーパー)

英語ディベート大会(高3) 否定側優勝

●英語ディベート大会論題●

"All high school students should have a part-time job." 「全ての高校生はアルバイトをすべきである」

小さなきっかけを大きな将来へ

否定側 7組 山縣 りのん

中学生から学び始めて6年目になる英語ですが、自分の考えや意見を表現することに普段とは違った難しさを感じました。最初は多くの人の前で発表する恥ずかしさもありましたが、12月からのカナダ留学はもちろん、グローバル化が進むこれからの社会への自信をつける良いきっかけになったと思います。2020年には東京オリンピックが開催され、さらに英語を必要とする場面がさらに増えると思います。英語で討論したり話したりすることが当たり前になった時に自分の英語で話せるよう、これからも頑張りたいです。



上段: 左から 遠藤さん、山縣さん、采女さん、太田君、佐藤君 下段: 左から 阿久澤さん、新井さん、横溝君、小林さん、宝田君

2018年度 第13回 知財グランプリ結果

建学祭恒例の知財グランプリは、今回で13回を数えます。今年のクラス展示の特色は、似通った内容の団体がある一方で、今までにないオリジナリティーに富んだ展示や模擬店メニューが登場したことです。知財グランプリの審査をして印象に残ったのは、内容・装飾もさることながら、生徒の取り組みの姿勢でした。クラス一丸となって来場者を丁寧に迎えているクラスもあれば、内輪のおしゃべりで夢中になっているクラスもあり、こうした姿勢の違いが審査結果にも反映したようです。中等部3年生、高校1・2年生の皆さんは今年の受賞団体を参考に、来年はさらにグレードアップを図ってください。



ゲランプリ + + 3年6組 新井軒

このクラスは昨年度2年生の時に準グランプリを受賞し、 今年度はグランプリに舞きました

小籠包の販売にあたり、お店の装飾もポスター同様に赤や 金色を中心に、暖簾を付けることにより中華街らしい雰囲気 を醸し出していた点や、クラスのチームワークも良く、楽しみ ながら協力し合っていた点が高い評価につながりました。

準グランプリ

1年10組企業連携

夏休み前から企画、訪問した企業についてわかりやすくまとめたポスタープレゼンテーションが行われていました。室内の装飾にもこだわり、来場された方に対しても丁寧な対応や興味を引く説明が審査員の高い評価を得ました。



SPORTES

2年7組 SPORT test

今までにない新しい企画でゲーム 感覚を交えた"カップスタック"や"ス ライド式反復横跳び"など、普段体験 できないスポーツを取り入れた点が 高い評価を得ました。また、クラスの メンバーが協力し合い取り組んでい た点も評価されました。



最優秀ポスター賞 3年6組 新井軒

焼き小籠包、龍の絵など赤や金色を中心とした中華風のデザインなど、ポスター本来の目的をしっかりと維持したデザインが高い評価を受けました。極め付けは、担任の新井先生をモチーフにした料理人が審査員の目を引きました。

後援会から建学祭の収益金を寄贈していただきました!

後援会の皆様のご協力に感謝いたします。生徒に還元させていただきます

10月13日(土)・14日(日)に第54回建学祭が行われました。両日とも曇りがちな天気ではあったにもかかわらず、昨年を上回る6,045名の方々の来校がありました。今年も後援会の皆様による「バザー」や「けやき屋食堂」での収益金を学校に寄贈していただきました。毎年のことではありますが、今年も多くの保護者の方々にご協力をお願いし、バザー用品を拠出していただきました。後援会の委員の皆様方には、建学祭の準備や当日の運営まで、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。これらの収益金は、今後の教育活動に役立つものの購入など有意義に活用させていただきたいと考えております。



東海大学付属高輪台高等学校:中等部 学校報 飛躍 2018年12月1日 通巻 第382号

吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール 金賞受賞

吹奏楽部顧問 畠田 貴生

10月21日に名古屋国際会議場白鳥センチュリーホールにて行われた、第66回全日本吹奏楽コンクール全国大会にお いて、本校吹奏楽部は2年連続となる金賞を受賞しました。昨年念願の金賞返り咲きを果たし、「今年も絶対に金賞を」と の思いで生徒たちは日夜練習に励んでまいりました。今年も高輪台のために新曲をお願いし、非常に難易度の高い曲で はありましたが、私も生徒たちも初めて音鳴らししたその日から曲の虜となり、全国大会のその日まで磨きに磨きをかけ ていきました。本番当日の演奏は、ステージの上でもはっきりわかるほどの素晴らしいもので、会場に生徒たちが磨き上げ たキラキラとした音楽が見事に響きわたりました。そして、結果発表での「ゴールド金賞」と言われた瞬間の生徒たちの満 面の笑顔と歓声は忘れることはできません。いつも応援してくださる教職員の皆様、そして保護者の皆様のおかげです。 この場をお借りして深く御礼申し上げます。今後とも吹奏楽部へのますますのご声援をよろしくお願いいたします。

部員全員でつかみ取った2年連続全国金賞!!

吹奏楽部部長 3年7組 古藤田 麻衣

私たち吹奏楽部は10月21日に名古屋国際会議場にて行 われた全日本吹奏楽コンクールにおいて、2年連続金賞を受 賞することができました。

昨年5年ぶりに金賞を受賞し、今年も受賞することができ るのかという大きなプレッシャーがかかる中、コンクールに向 けての練習がスタートしました。練習中、試行錯誤していく中 で心がすれ違ったり、みんなでもがき苦しんだ時期もありま した。そんな日々を乗り越えて迎えた全国大会当日、本番中 に見た仲間の心から音楽を楽しんでいる顔、本番が終わった 瞬間の温かい拍手と歓声、そして表彰式で『ゴールド金賞』と 言われた瞬間の部員全員のこれ以上になく輝く笑顔は一生 忘れられません。

このような最高の結果を得ることができたのは、いつも素 晴らしい練習環境を与えてくださる片桐校長先生をはじめと する学校関係者の皆様、いつも私たちのことを応援してくだ さる皆様、そしていつも一番近くで支えてくださっている保 護者の皆様のおかげだと思っています。言葉では表しきれな いほど、心から感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありが とうございます。全日本マーチングコンテストも終えて、いよ いよ1年間の集大成となる定期演奏会に向けて精いっぱい 頑張っていきますので、応援をよろしくお願いいたします。

最高の演奏と仲間

吹奏楽部 3年3組 齋藤 玲利佳

今年の自由曲は、昨年に引き続き委嘱作品を演奏 しました。出来上がった自分たちの代の自由曲を初め て吹いた時、全員がこの曲の美しさに魅了され、同時 にこの曲で高校最後のこの一夏を過ごすのだという 気持ちになりました。迎えた10月21日、本番はいつ も以上にいい演奏ができました。後悔したことはあり ません。演奏中に部員と目が合った時に、もうコン クールは終わってしまうのだと、あんなにつらい時も あったのに寂しくなり、急に目頭が熱くなりました。そ うして得た金賞。結果発表のあとのみんなのキラキ ラした笑顔は今でも忘れられません。本校では2年連 続の金賞となり、高輪台史上最高の評価をいただく ことができました。この結果は、私たち吹奏楽部を応 援してくださった、保護者の皆様、諸先生方やクラス のみんな、歴代の先輩方、応援し支えてくださったす べての皆様のおかげです。ありがとうございました。 これからも吹奏楽部をよろしくお願いします。





2019年度東海大学付属推薦入学試験 390名が合格 おめでとう

東海大学では、社会的実践力を有した人材の育成を教育理念としており、こ の理念を実現する具体的な教育施策として、「自ら考える力」「集い力」「挑み カ」「成し遂げカ」の4つの力の育成を教育目標に掲げています。この4つの力 を身につけるために、特色あるカリキュラムと教育システムを用意しています。

ご存知の通り、本学は全国に7キャンパスがあり、19学部75学科・専攻・課 程をもつ全国規模のスケールメリットを生かして、今年度も多くのキャンパス に本校の3年生が進学を予定しています。

さて、2018年11月26日(月)に東海大学付属推薦入学試験の合格発表 がありました。これで、5月の小論文試験から始まり、芸術、看護、医学、航空 操縦学専攻の適性審査などすべての試験が終了し、半年にわたった付属推薦 入学試験も終了しました。今年度は390名の東海大学関係への進学が決定 し、これは3年生全体の約86%に相当します。

合格した生徒は、大学指定の『スタディサプリ』や『大学入学準備課題』など の課題に取り組むとともに、大学の先生方から訪問指導のあった学科につい ては、学習についてのアドバイスも受けたと思います。入学までに各自で必 要な学力を付けておくようにしてください。

右に今年度の合格者の状況を紹介します。



合格先	合格者数
文学部	12名
文化社会学部	58名
政治経済学部	39名
法学部	13名
教養学部	31名
体育学部	24名
健康学部	21名
理学部	10名
情報理工学部	4名
工学部	77名
観光学部	29名
情報通信学部	20名
海洋学部	15名
医学部	11名
経営学部	2名
基盤工学部	1名
農学部	1名
国際文化学部	7名

●東海大学短期大学進学者

合格先	合格者数
短期大学部	4名
医療技術短期大学	7名
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	4名

東海大学松前重義記念基金 建学記念作文・小論文

2018年度「松前重義記念基金」建学記念作文・小論文の応募者の中か ら、本校では中等部3年A組の齋藤光さんの作文と、高校2年1組の玉垣薫さ んの小論文がそれぞれ優秀作品に選ばれました。齋藤さんは第1学年以来、 玉垣さんは昨年に続き2度目の受賞となりました。11月2日(金)の建学記 念式典で片桐校長より記念奨学金の証書と奨学金として図書カードが授与 されました。



祖父の遺した言葉

高校 2年1組 玉垣 薫

このたびは、立派な賞をいただき、ありがとうございます。2年連 続の受賞には驚きましたが、それ以上に嬉しい気持ちで胸がいっ ぱいです。

私が今回のテーマを見て、真っ先に思い出したのは、昨年亡く なった祖父のことです。祖父は、病床で携帯の録音機能を使って、 音声を遺していました。そこには、祖母への感謝の言葉と、この 先、祖母が生きていく上で心の支えになる言葉が、ゆっくりと穏や かな口調で、語られていました。

私は、未熟で、学ばなくてはいけないことがたくさんあります が、いつか祖父のように、大切な人にきちんと自分の思いを、自分 の言葉でしっかりと伝えられる人になりたいと思います。

目には見えない大切なもの

中等部 3年A組 齋藤光

このたびは、二度目の建学記念作文優秀賞をいただくことが でき、とても嬉しく光栄に思っております。

今回の作文のテーマは「自分と人との関係について考える」で したが、作文を仕上げるにあたり、年代別やいろいろな視点から人 それぞれが持ち合わせている価値観や深層心理のような、目に は見えない複雑な感情や、人との出会いの確率など人との関わり に関するさまざまな情報を得ることができ、現代社会の人間関係 の形成や関係性と目的などを改めて深く考えることができました。

さらに自分自身の未来に向け理想とする人との関わりについ ては、自分自身の価値観や本当に大切なものを見失わないよう、 新しい出会いと共に成長していきたいと思います。

東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報 飛躍 2018年12月1日 通巻 第382号

ガスプロム高校から訪問団が来校しました ※

10月26日(金)、ロシアのガスプロム高校からシュレーニナ副校長先生を団長に、教員6名、生徒10名の訪問があ り、2限目の時間に全校生徒が集まりアリーナで歓迎式を行いました。片桐校長の歓迎の挨拶、シュレーニナ副校長 先生のご挨拶のあと、ガスプロム高校の生徒さんたちによるロシア文化の発表がありました。ロシア民謡、ロシア民舞、

ピアノ演奏や歌など生徒たちの演技はどれも素晴らしく、本校の生徒たちは彼らのパ フォーマンスに魅了されていました。その後、音楽室に移動して本校吹奏楽部より歓迎演 奏を行いました。演奏後、ガスプロム高校の生徒たちと吹奏楽部の生徒たちで記念撮影 を行い、しばらく生徒同士でさまざまな話しをしながら楽しい時間を過ごしていました。

これまでガスプロム高校とは、SSH クラスの生徒たちが相互訪問やスカ イプを通じてお互いの研究発表や文 化交流を続けてきました。今後も両校 の友好な関係が続いていくことを願っ







2018年度学校運営方針

今月から学校運営の各項目について、取り組み目標を紹介します。今回は学習面の指導目標をピックアップしました。 学校として当たり前のことばかりですが、生徒・保護者にも知っておいていただきたいと思います。また、本校HPにも行事や 取り組みについて紹介していますのでご覧ください。

本校の取り組み【学習指導】

●基礎・基本を確実に身につけさせる

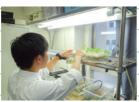
従来の受動的な授業展開からの脱却を目指し、生徒が主体的に学びながら基礎・基本を確実に身につけられるような 授業改革を展開する。----

「本校の授業改革指針」に基づいて、生徒参加型・対話型のAL(アクティブラーニング)を取り入れた授業へ る。タブレットPC、アクティブボードを用いた授業展開、ICT教育の準備、および中等部のTTによる授業指導方法の 研究をする。また、2019年度から始まるBYODによる一人一台のPC環境下での指導体制を構築する。シラバスを 効率的に利用し最大限の効果が上げられるように努力する。

- ●実用英語技能検定試験(英検)の上位合格、TOEIC®・TOEIC Bridge®・TOEFL® のスコアアップを目指し、語彙力を高めさせ、多読を推進して、英語力の向上を図 る。また、英語でコミュニケーションができる生徒を育成する。さらに、2019年度か らスタートするGTECの指導方法を構築する
- ●「生徒による授業評価アンケート」の結果を受けて、授業改善の期間と数値目標を設 定し、各教科の組織的な授業改善に努める
- ●教科担任は、学習不振者を見落とさないように生徒の把握に努め、生徒個々にあっ **果題で指導を行い、生徒の学力の伸長を促す**



百人一首〈中2〉





課題実験〈2-10〉

学 年 だ よ り 中 1

初めての建学祭

中等部1年生にとって初の建学祭が、10月13日(土)、14日(日)の2日間で行われました。4月からこれまで各教科で習ったこと を題材に、展示・発表しました。社会科では1B教室にて「世界一周旅行」をテーマにグループ発表をしました。1A教室では数学、 英語、理科のグループに分かれて体験を交えた展示を楽しんでいただき、他教科の展示・掲示もしました。1学年全員で協力し、 「おもてなし」の精神で、当日は来ていただいた方に大いに楽しんでいただきました。

輝き

A組 北村 愛心

早くに目を覚ましてしまった10月13日。その日は、私にとっ て今年で一番の思い出となった2日間の行事の始まりの日で した。10時になると、たくさんのお客さんが一気に入り、より 緊張が高まりました。友達と先輩のクラスをまわり、ゲームを したり、頭を使う謎解きなど、いろいろ体験することができま した。先輩方の教室にある色とりどりに飾られる風船、可愛ら しい絵が描いてある黒板、私はその全てに釘付けになりまし た。そして何より、先輩の優しい接客が、私たちが楽しめた一 番の理由だと思います。そんな楽しい時間が過ぎると、練習で 一番苦戦していた、"世界一周の旅"の発表が近づきました。 緊張で、ものすごい速さで心臓が鳴っているのがわかりまし た。けれど、いざ前に立つと、みんなの優しい言葉のおかげ で、リラックスして臨むことができました。シフトで入った1時 間の店番では、班の子と協力して、来てくださったお客さんと ゲームをしました。いろんなことがあった2日間でしたが、みん ながたくさん準備して練習した成果が、発揮できていたと思

虹色の みんなのステージ 星のよう 一人ひとりの 輝く笑顔

僕の挑戦

B組 石渡 寛崇

先日の土日、僕たちにとって初めての建学祭があった。僕た ちは学習発表することになっていたが、僕は人前で発表する のがとても苦手だ。しかし鈴木先生から「あなたが社会を一 番頑張っているから | と総合司会を任された。僕にできるの か、という不安と、ちょっと嬉しいなという気持ちになった。 でも任されたからにはしっかりやろうと思った。発表は4回あ り、1回目の発表は緊張で、司会も自分の発表も早口になって しまったが、だんだん慣れ、3回目からはあまり緊張しなく なってきた。4回目では不思議と「失敗するかも…」という恐 怖が薄れ、落ち着いて話すことができた。不得意なことでも 繰り返し経験を積めば克服できるのかもしれない。とても良 いことを学んだ2日間だった。来年も人前で発表する機会が あると思うので、緊張しても恥ずかしがらず、はっきりしゃべ るようにします!

初めての 今年の発表 つらかった 次回は必ず 自信をつける









OKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL HIYAKU

東海大学付属高輪台高等学校:中等部 学校報 飛躍 2018年12月1日 通巻 第382号

テーマは「アクションラーニング」

中学2年生にとって、2回目の建学祭。各科目に分かれて学習発表を行いました。

それぞれに学んだこと、感じたこと、良かったこと、大変だったこと等、いろいろなことがあったと思いますが、最後は笑顔で楽し く終わることができました。独創的なアイデアを生徒たちが考え出し、来場者に喜んでいただける多くの工夫が見られました。 今回、川添君には道具になりきって、結城さんには建学祭を旅に例えて文章を書いてもらいました。

メーメーさん

A組 川添 禎延

バックの中から出ると、そこは見知らぬ世界であり、見た ことのないようなものがたくさんあった。途中で話し声 がかすかに聞こえてきた。その内容に「ピタゴラスイッ チ」という言葉があった。どうやら僕はその材料になるら しい。僕の仕事が決まった。ロープウェイで下のジェンガ を倒す仕事だ。僕は何度も実験された。やがて、実験をさ れているうちに「メーメーさん」というあだ名がつけられ た。僕はピタゴラスイッチのゆるキャラになった。僕のミ スもあり、何度もピタゴラスイッチは失敗した。そして、 当日もビー玉が詰まったり、コース外に出たり、僕が動か なかったり。いろいろなことでピタゴラスイッチは成功し なかった。しかし、建学祭の最終日で最後のお客様にピタ ゴラスイッチを見せたとき、皆の応援もあってか見事、最 後までつながり大成功を収めた。皆、飛び上がるほど喜 んでいた。僕も成功したことにとても喜んだ。それが僕 の最後の仕事であり、今までの仕事の中で最高の思い出 となった。

みんなで作る旅

旅はまず、準備から始まる。私たち4人はある旅に出か けた。とはいっても生物を探すだとか、たくさんの景色を 見るような、かっこいいものじゃない。私たちは旅の中で 出会った人たちに協力してもらい、一つの絵を作る、芸術 メインの旅をしている。

そんな中、私たちはたくさんの人たちに出会うことが できた。おかげで、皆の個性あふれる、素敵な作品が出来 上がった。これも充分素敵なことだが、やはり旅といった ら人との触れ合いだろう。とても楽しそうに作業をする 人、小さな赤ちゃんやご老人。たくさんの人と触れ合いな がら、コミュニケーションをとることができた。また、一緒 に旅をしたいと、私たちのことについてたくさんの質問 をしてくれる人もいた。

やはり旅はいいものだ。たくさんの人との触れ合いや 達成感、知識や経験を得ることができる。本当にいい旅 だった。そんなことを思いながら、私たちは静かに旅の片 付けを始めた。



















オーストラリアてな~に

中等部最後の建学祭。中等部3年生は来年の2月に実施されるオーストラリア海外研修の事前学習の発表をしました。建学祭 係を中心に夏休みから準備を進めてきました。当日は多くのお客様にお越しいただき、中等部最高学年としてふさわしい発表・ 接客ができたのではないでしょうか。

建学祭を振り返り、ワークシートより生徒の感想を紹介します

建学祭で一番大変だったことは何ですか

・大切な情報が伝わらないなどのトラブルが多く、時間を無駄にしてしまい作業が遅れたこと。 A組 齋藤 光

・グループのメンバーに理解をしてもらうために、まず自分が理解すること。 A組 長谷川 莊馬

B組 アーシー 実梨 ・最初の案を出すところで意見がなかなか一致しなかったこと。

・当日に来場してくださった幅広い年代のお客様への対応がとても難しかった。 B組 河内 諒人

建学祭を通して学年が良くなったところはどういうところですか

・友情が深まった。普段あまり話せない人と話すことができて嬉しかった。 A組 佐藤 眞洸

・クラスが一回も一緒にならなかった子としゃべれるようになったり、仲良くなるきっかけができた。 A組 畠山 さりな

・みんなで協力することができた。チームワークや助け合いができていた。 A組 渡部 駿

・さまざまな場面で臨機応変に動ける人がたくさんいたところ。 B組 杉山 裕紀

・グループの仲間との信頼関係が少し深くなったこと。 B組 平野 敬大

・団結力が上がったこと。団結はすごく大切なことなのでよかったと思う。





頑張って作ったよ!



B組 宮澤 慎之介

笑顔で接客できました





学年だより高1

初めての建学祭 ①

2018年度 第54回建学祭が行われました。初めてづくしの中奮闘した、各クラスの様子をお伝えします。

1組 のぐちっちくらす

川崎 友倭子

初めての建学祭は自分たちで運営する難しさを感じましたが、楽しかったです。私たちのクラスはいろいろ問題があったものの、クラスで協力して最後までやり遂げられました。準備期間が一番楽しかったです。





2組 Toy World

田村 彩奈

初めての建学祭はわからないことも多かったのですが、とても楽しくあっという間に終わってしまいました。クラスが一丸となって一つのものを作り上げたことで、大切な思い出ができました。残りの5カ月間も建学祭を超える思い出を作りたいです。

3組 westシアタールーム24

岩永 純果

初めての建学祭でわからないこともたくさんあって、最初はうまくいかず大変でした。けれども、クラスの一人ひとりの協力があったからこそ映画を作り上げることができました。これからの行事でも全員で頑張って、このクラスでの大切な思い出にしたいです。





4組 いきなり縁日

伊藤 菜々美

今年の建学祭はクラス委員として参加しました。初めてだったので何もかも不安でしたが、先生や先輩、友達に助けられながら建学祭を無事に成功させることができました。クラスをまとめることが大変でしたが、とても良い経験になりました。

5組 いちごの縁日

関根 月海

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI IUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL HIYAKU

はじめはまとまりがなく不安でしたが、しっかりと一人ひとりが 責任を果たし、たくさんの方々に楽しんでいただけました。お客さ んの笑顔が私たちの笑顔になった気がします。建学祭を通してクラ スの絆がより深まったと思います。



学年だより高2

建学祭

第54回建学祭が10月13日、14日の土日に実施されました。工夫を凝らし、各クラスのカラーが色濃く出た出展はとても魅力的でした。仲間と共に準備に励んだ時間は、クラスの絆をさらに深めてくれたことでしょう。それでは、各クラスからの報告をお楽しみください。

1組 TOKAI CINEMA'S

松本 慎之介

私はクラスの建学祭実行委員と動画の脚本・撮影・編集をやりました。クラス実行委員の会議に出なければいけなかったり、部活動や家での時間を削って撮影・編集をしたことや、途中でPCが壊れてデータがなくなったことなど、とても大変でしたが出来栄えは最高傑作でした。



2組 メンタリティ ~心の迷路~ 舘野 明日香

今回の建学祭で感じたことは、行事を やり遂げることの達成感です。私たちの クラスでは心理テストゲームをやりまし た。部活動などで充分に参加できない生 徒が多い中、互いに協力し合う皆の優し さを垣間見て、より一層クラスを好きに なりました。



3組 駄菓子屋さん

2年3組は駄菓子屋を出展しました。企 画当初は売れ行きに不安があったもの

の、丁寧な接客の心がけや、シフト以外も クラスに貢献するなどのクラスのさまざ まな良い取り組みのおかげで、金券を完 売させることができ、大きな達成感を得 ることができました。



若槻 亮佑 4組 みんなのオアシス

私たち4組は、オアシスという名のフォトスポットを作りました。皆で何かを作り上げるという達成感を得ることができました。3年生になっても行事はまだまだあるので、皆で協力をして、一つ一つの行事を素晴らしい思い出にしていきたいです。



本田 遼馬

5組 おかしな人造人間とおかしなおかしなおかしな仲間たち 小川 日路

私たちのクラスは駄菓子屋をやりました。準備期間を含めた4日間、クラス実行委員と部活動の両立はとても難しかったですが、クラスの皆が仕事を手伝ってくれたおかげで、5組らしい楽しい建学祭になったと思います。来年はもっと楽しめるように頑張りたいです。



6組 Family Donuts

今回、初めて模擬店を開きました。カラフルをテーマに内装し、特に黒板アートやその下にダンボールを切りカラフルに塗ったりとこだわりました。 販売したドーナツは完売。 クラス皆で頑張り成功できたので、とても良い思い出になりました。



7組 SPORT test

7組はスポーツテストをやりました。 準備期間中スムーズにいかないところ

や、当日まで準備をしていたり、さまざまな不安がありました。しかし、当日はたくさんの方々に来ていただき、運営側も来てくださった方々も楽しそうにしていて、良い思い出ができてよかったです。



8組 POPなcorn屋さん

POPなcorn屋さんは、皆で協力して 成功することができました。絵が上手な 人にはポスターを描いてもらい、装飾が 得意な人がリーダーとなり部屋の内装を 考えるなど、皆の得意なところを生かし て建学祭に臨むことができ、思い出に残



桒原 侑大

9組 Happy Drink Gummy 須田太陽

私のクラスでは、「フルーツグミサイダー」というサイダーの中にフルーツとグミを入れた飲み物の販売を行いました。準備から片付けまで、皆が協力し合い楽しくできたと思います。結果的にも、金券が完売するくらいのお客さんが来てくれてよかったです。



10組 天国と地獄

る文化祭になりました。

2-10は「天国と地獄」の名でゲームコーナーを出展しました。今年は自分たちで何をするかを決めたのでとても楽しみでした。当日は予想をはるかに超え大盛況。丸二日、常にお客さんが押し寄せ大混乱でした。シフト外の人も積極的に手伝いに来てくれて、クラス全体でおもてなしができました。



学年委員会「ワンダフル研修旅行」

8組 二木 桜子

私たち2学年委員会は、6月に行った研修旅行のレポートや各コースで買ったお菓子の入れ物などの展示を行いました。クラスの準備もある中、空いている時間に来て作業してくれました。作業時間はバラバラでしたが、団結して良い展示ができたと思います。



東海大学付属高輪台高等学校:中等部 学校報 飛躍 2018年12月1日 通巻 第382号

たくさんの方にご来場いただき、大盛況の建学祭となりました! 3年生の模擬店には長い列が…。お客様にもとて も喜んでいただきました。

1組 東丈一郎

私たちのクラスはイカの串焼きを販売しました。苦労したこと は、看板の巨大イカの制作でした。また、当日は金券が勢いよく売 れたおかげで、イカを焼く作業が間に合わず、お客様を待たせてし まったことがありました。しかし、最後の建学祭を大成功に終わら せることができてよかったです。

3組 森下 都雲

私たち3年3組は、チーズフライを出店しました。しっかり売り切 れるか不安でしたが、生徒分の金券も完売し、一般の方の金券もす ぐに売り切ることができました。看板やお店の装飾は、チーズをイ メージして黄色をメインに使い作りました。建学祭を終えてクラス はますます明るくなった気がします。

5組 翁茂朗

じゃがいもを生から蒸すということで、蒸し時間や機材の使い 方において、他の多くのクラスよりも難しい作業が多い中、準備 期間からしっかりと動けていてよかったと思います。特に装飾に関 しては、全てお任せしてしまって感謝しかありません。当日も委員 であまり顔を出せない時も営業していただき、ありがとうござい ました。

7組 水野 里城

7組ではトッポギを販売しました。高校生最後の行事でした。さま ざまなハプニングがありましたが、みんなで協力して成功させたこ とは、これからの人生においての財産です。またお金をもらうとい うことも学びました。これからの社会に出ていき、どのようにしたら お客様がお金を投資してくれるかを考えるのはとても重要なこと です。その経験を建学祭でできたことは非常によかったです。

9組 鈴木 優海

今回、3年9組はさつまいもスティックを販売し、私はクラス建学 祭委員として参加しました。委員だったのでやることが多く大変で したが、クラスでのトラブルもなく良い雰囲気の中、建学祭に臨む ことができました。もう少しでこのクラスが終わってしまうのが寂し





2組 佐藤 元太

私たちは、実際にあるお店からホットクを仕入れ、飲み物と一緒 に提供しました。装飾や包み紙などのデザインにも工夫を凝らし、 準備の段階から全員が協力的でとてもスムーズに作業が進みまし た。本番では接客の仕方に戸惑うこともありましたが、たくさんの 人に来ていただくことができました。最後の建学祭で模擬店を成 功させることができてよかったです。

4組 門脇優香

私たちは綿あめを出店しました。ただ普通に綿あめを売るので はなく、くじで当たりが出れば光る綿あめを提供しました。光る綿 あめ目当てに2回も買いに来てくださるお客様や、光る棒が当 たって喜ぶ子供たちを見られて、とても嬉しかったです。高校最後 の建学祭で大きなトラブルもなく終えられて、最高の思い出にな

私たちのクラスは小籠包を提供しました。前年度は準グランプリ だったため、知財グランプリの総合部門、ポスター部門2つの最優 秀賞をいただきとても光栄です。建学祭当日は、接客と小籠包を 焼く係を分け、効率よくお客様に提供することができました。友人 やお客様に美味しいと声を掛けていただいた時は、とても嬉しかっ たです。建学祭を通して、6組の明るさや優しさを改めて感じるこ とができました。

8組 本島 隼太郎

今年は念願の模擬店ができるということで、3年生は皆やる気に満ち溢れて いました。私たちのクラスは唐揚げをやることになり、どの味にしようか、一回で いくつ売るのか、値段はいくらだ、などクラスメートたちが積極的に議論に参加 していて、準備の段階からクラス全体が一致団結して建学祭を盛り上げようと活 気づいていました。当日は備品が足りない、次の人員が来ないなどいくつかトラ ブルもありましたが、それらも含めてとても楽しい建学祭になったと思います。

10組 河野 鷹通

10組は焼き餃子を販売しました。こだわって2種類の盛り合わせ スペシャルにしました。食券がすぐ売り切れた時は嬉しかったです。 ただ使い慣れないプロパンガスのコンロの火力の調整が難しく、事 前練習したにもかかわらず焦げてしまったものもありました。当日、来 店し餃子を食べてくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。



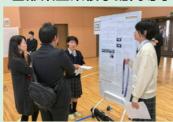
12 TOKAL UNIVERSITY TAKANAWADAL JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL HIYAKU



SSH活動報告

普通クラス2年生とSSHクラス3年生が外部の発表会に参加

山形県立東桜学館高等学校「未来創造プロジェクト」中間発表会(10月16日/東根市) 2年2組 坂場 千紘



同じく2組の小澤さんと、探究活動の発表会に参加させていただきました。プレ探究活動の期間に稲葉先生 のクラスで探究した内容をもとに、1枚のポスターを作成し、多くの参加者の方々に向けて発表しました。この 発表会には山形大学の教授も参加されていて、想像していたよりも難しく専門的な内容の質問を受けました。 また、日頃からクラスメートの発表を見ている参加校生徒の方からアドバイスをいただき、とても貴重な経験が できたと思います。他の参加者の方々が作成されたポスターや発表から、自分たちに足りない点を知ることが できたので、今回得たことを今後の探究活動に生かしていきたいと思います。

3時間という短い滞在時間ではありましたが、街中のさくらんぼ型のオブジェや街灯、現地の方々の方言から 山形を体感することができました。機会があったらまた訪れてみたいです。

高校化学グランドコンテスト(10月27日~28日/名古屋市)

3年10組 川鍋 隼風



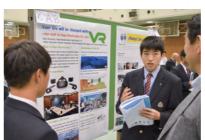
私は高校化学グランドコンテストに行き、自分たちのポスターを発表したり他校のポスターや口頭発表を聞 いたり、いろいろな経験をすることができました。

自分たちのポスター発表では、他校の生徒だけでなく大学の教授などさまざまな人と話をする機会に恵まれ ましたし、他校のポスターからは自分にはなかった発想や考えなどを得ることができ、とてもよい勉強になりま した。また、翌日に行われた口頭発表では台湾やシンガポールから来た方の発表など、とても興味深い話を聞く ことができました。大学教授による特別講演も勉強になりました。

今回の経験を生かし、今度このようなコンテストに出場する機会があれば、入賞できるように頑張りたい

本校に海外2校・国内6校を招き、英語による「成果報告会」を開催(10月27日)

午前中は参加校による学校・地域紹介の後に8件の口頭発表が行われました。昼食後は、企業連携(1年生)、アカデミックプレゼンテー ション I (2年生)、そして課題研究(3年生)について、それぞれ英語のポスターを用いながら発表を行いました。



参加校名	参加生徒数
パヤオ大学附属(タイ王国)	60名
マハーサーラカーム大学附属(タイ王国)	14名
新潟県立新発田(新発田市)	8名
大分県立日田(日田市)	4名
福井県立若狭(小浜市)	3名
名城大学附属(名古屋市)	1名
中央大学附属(小金井市)	6名
東海大学付属相模(神奈川県相模原市)	5名





3年10組 戸田 逸樹

私は松本さんと口頭発表をやらせていただきました。田村先生から発表者に選ばれたことを聞かされたとき は驚くと同時にとても不安になり、その日から毎日カンバセーションラウンジに通い、英会話の先生と発音を繰 り返し練習しました。私は英語がとにかく苦手で、特に発音は何を言っているかわからないほどでした。

なんだかんだで当日を迎え、自分たちの番が回ってきました。発表を始めると時間はあっという間に過ぎて いき、何時間も練習してきた時間が10分ちょっとで終わってしまい、口頭発表をすると聞かされたときとは逆 に、悲しいような虚しい気持ちになりましたが、達成感を味わうことができました。今回の経験は、大学生や社会 人になったときに生かされてきます。もし機会があればまたやりたいと思います。

SSH活動速報

11月 2日 科学文明論Ⅱ 外国語 (英語) 科教員による外国語習得に関するワークショップ 理科班による海と河川の環境破壊に関するプレゼンテーション 11月 5日 科学文明論Ⅱ 連携先:(公財) 海洋生物環境研究所、船の科学館、東京都島しょ農林水産総合センター、 東京海洋大学、大師河原水防センター 11月 6日~ 課題研究 論文作成の開始(全3回) 公共科学論 情報科教員によるユニット授業「科学とユビキタスコンピューティングと公共」の開始(全3回) 11月 9日~ 理科教員による海と河川の環境破壊に関するワークショップ 11月 9日 科学文明論Ⅱ 11月10日 サイエンス基礎 実験数学「正多角形のひし形分割」(全3回) 科学文明論Ⅱ 芸術 (美術) 班による色と形に関するプレゼンテーション 11月12日 連携先:パナソニック(株)、(株)サンゲツ、専門学校青山ファッションカレッジ、はっぴーと一く樹音、 住電オプコム(株)、ユニット(株) 11月16日 科学文明論Ⅱ 国語科教員による色と形に関するワークショップ 宮村連理先生((特非)緑のダム北相模)による日本の森林と林業に関する講義 11月17日 サイエンス基礎 科学文明論Ⅱ 数学/情報班によるAIに関するプレゼンテーション 11月19日 連携先:電気通信大学、東海大学情報通信学部情報メディア学科 11月26日 科学文明論Ⅱ 数学/情報科教員によるAIに関するワークショップ

January **月** 月

お知らせ

高校3年生特別講座開始

自ら学び、探究しようとする姿勢を大切に!!

■ 12月4日(火)~1月31日(木)

吹奏楽部 定期演奏会

校 (第29回) 時:12月19日(水) 16時30分開場 17時15分開演

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール(JR川崎駅西口から徒歩5分)

入場料: A席 2,500円 B席 2,000円 C席 1,500円

全席指定/ローソンチケットで販売(Lコード:33392)

中等部 (第10回) 時:12月26日(水) 15時30分開場 16時00分開演

会場:**高輪区民センター区民ホール**(白金高輪駅下車出口1を出てすぐ)

入場料:無料(12月11日より高輪区民センター窓口にて入場券を配布予定)

December 17月

1日(土) 生徒自宅学習日(高3) 保護者会(中3) 2日(日) 受験生·保護者対象学校説明見学会⑤(高校)

3日(月) 朝礼 短縮授業 答案返却(高3)

4日(火) 特別講座開始(高3)

6日(木) 学年集会③(中3)

8日(土) 後援会湘南校舎見学研修会 三者面談開始(中等部)

9日(日) 受験生·保護者対象学校説明見学会⑤(中等部)

10日(月) 2時限授業 後期中間試験答案返却

11日(火) 校医相談日⑧

13日(木) マナー講座(高3)

15日(土) 高校入試相談(生徒自宅学習日)

19日(水) 4時限授業(5.6時限カット)

22日(土) 冬期休暇前諸注意·大掃除(3·4時限)

23日(日) 天皇誕生日

24 日(月) 振替休日

25日(火) 冬期講習(~28日)

29日(土) 年末年始休暇(~1月5日)

1日(火) 元旦

6日(日) 新春懇親会

7日(月) 振替休日

8日(火) 朝礼 短縮授業 10日(木) 学年集会③(高2.中2)

中等部入学試験願書受付

(第1回:~31日、第2回:~2月2日、第3回:~2月4日)

13日(日) 受験生·保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)

14日(月) 成人の日

15日(火) 月曜日の授業 校医相談日⑨

高校推薦入学試験願書受付(消印有効)

16日(水) 専門医によるカウンセリング⑤

18日(金) 漢検③(希望者)

22日(火) 高校推薦入学試験(生徒自宅学習日)

23日(水) 高校推薦入学試験合否発表 24日(木) 生徒による授業評価アンケート④

25日(金) 高校一般入学試験願書受付(~2月5日)

26 日(土) 英検③1次試験(中等部:3·4時限)

29日(火) 特別時程(高校、中1.2:~31日)

卒業試験(中3:~31日)

編集 後記

今日から師走、今年も残すところあと一カ月となった。何だか最近一年一年がすごく早く過ぎ去るように感じる。仕事に追われ心に余裕 がなくなったせいなのか、それとも自分が歳をとったせいなのか・・・。今年もいろいろな出来事があった。夏の災害級の暑さ、大阪北部地震、 西日本豪雨、北海道胆振東部地震、自然の猛威の前では人間の力がいかに小さいか思い知らされた。間もなく大晦日、そして元旦を迎え る。今日の一日と過ぎ行く時は同じなのに、心の面においては大きなけじめの一日。明けくる新しい年が良い年でありますよう願いたい。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校•中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/